

東海となみ野会納涼祭(交流会)開催 !!

～砺波工業高校甲子園出場を祝いながら盆踊りを楽しむ～



8月7日(土)、名古屋東急ホテルにおいて「東海となみ野会納涼祭(交流会)」を開催しました。この会は、会員相互の交流を深めるために開催したもので、会員、並びに会員の家族、友人 47 名が集いました。参加者には、砺波工業高校卒業生も多く、昨年の福野高校に続き、2年連続のとなみ野からの甲子園出場に会場は、大いに盛り上がりました。また、野村秀子先生(砺波市在住)の指導のもと、となみ野よいちゃソングの合唱や参加者全員による「おわら」の輪踊りなど楽しいひと時を過ごしました。

会場は着席ビュッフェ方式で、一流ホテルの料理をゆっくり味わうことができ、加えて2時間飲み放題ということで、心とお腹が満たされ、会員同士の絆も強まったとなみ野同想会となりました。



開会のあいさつをする武部会長



ビールを飲みながら交流を深める会員の皆様。↑ここは砺波工業高校のOB席です。(各テーブルに甲子園出場の号外が置かれています。)



松本修二氏(東海となみ野会監事)は、元砺波工業高校野球部キャプテン。母校の甲子園出場にあたり、激励に対するお礼を述べられる。



野村先生がこの日のために「となみ野よいちゃソング」を制作。うちわに書かれた歌詞を見ながらみんなで歌いました。♪福光かきやま・利賀のそば よいちゃー! ♪♪～



お盆で代用 !?



野村先生の掛け声で、会員による麦屋節が披露されました。ほろ酔い気分で皆さん絶好調。

野村先生の指導で、最後に皆さん輪になって盆踊りを行いました。皆さん積極的に輪をつくり、大いに盛り上がりました。最後は、富山を代表する民謡「越中おわら節」で締めくくりました。輪踊りがうまくいくか心配でしたが、野村先生のやさしい掛け声と参加者皆さんの望郷の想いがひとつになって思い出に残るひと時となりました。



今井副会長の締めあいさつでお開きとなる予定でしたが… ➡

参加者から「万歳をしよう」というご提案があり、提案者の得永氏のご発声で東海となみ野会の発展を祈念し万歳三唱。



興奮冷めやらぬ会場。続いて会長が砺波工業高校にエールを送ろうということになり北村副会長から「フレーフレー砺工 フレーフレー砺工！！」楽しいハプニング、サプライズに溢れた納涼祭はようやくお開きとなりました。